



平成25年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年2月4日

上場取引所 大 札

上場会社名 株式会社ダイイチ

コード番号 7643 URL <http://www.daiichi-d.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 鈴木 達雄

問合せ先責任者 (役職名) 取締役企画IR兼経理担当

(氏名) 川瀬 豊秋

TEL 0155-38-3456

四半期報告書提出予定日 平成25年2月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年9月期第1四半期の連結業績(平成24年10月1日～平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年9月期第1四半期	8,448	3.5	326	13.8	318	17.2	201	17.4
24年9月期第1四半期	8,166	4.1	286	0.5	271	0.6	171	20.4

(注) 包括利益 25年9月期第1四半期 203百万円 (20.8%) 24年9月期第1四半期 168百万円 (15.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年9月期第1四半期	50.50	—
24年9月期第1四半期	43.01	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年9月期第1四半期	15,526	5,613	36.2	1,404.29
24年9月期	14,456	5,470	37.8	1,368.48

(参考) 自己資本 25年9月期第1四半期 5,613百万円 24年9月期 5,470百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年9月期	—	0.00	—	15.00	15.00
25年9月期	—	—	—	—	—
25年9月期(予想)	—	0.00	—	15.00	15.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年9月期の連結業績予想(平成24年10月1日～平成25年9月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	16,244	2.9	419	2.6	388	2.6	213	△7.9	53.36
通期	32,309	2.2	813	4.7	755	4.7	415	8.0	103.86

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注)「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項(3)「会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年9月期1Q	4,003,320 株	24年9月期	4,003,320 株
② 期末自己株式数	25年9月期1Q	5,829 株	24年9月期	5,829 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年9月期1Q	3,997,491 株	24年9月期1Q	3,997,491 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(5) セグメント情報等	8
(6) 重要な後発事象	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間(平成24年10月1日～平成24年12月31日)におけるわが国経済は、復興需要の下支えがあったものの、欧州や中国など世界的な景気減速に伴う輸出の減少や自動車関連を中心とした生産・販売不振による内需の落ち込みなどで、景気は緩やかな後退局面にありました。

当社グループ(当社及び連結子会社)を取り巻くスーパーマーケット業界は、企業収益の不振に伴う年末賞与の減少、コンビニエンスストア・ドラッグストアなどの競争の激化、雇用や所得不安による消費者の節約志向の強まりなどにより、大手から中堅企業に至るまで販売単価の値下げが相次ぎ、引き続き厳しい経営環境にありました。

このような経営環境のもとで当社グループは、食品を中心に地域に密着したスーパーマーケットとして、お客様からの高い支持と信頼をいただけるよう、安心して安全な商品を提供し続けるとともに、経営情報の積極的な収集による業績の向上、現地・現場主義の徹底による店舗運営の強化、人材の成長による競合店対策の強化、新店舗の開発とリニューアルの推進、従業員教育の充実によるサービスレベルの向上などに、スピードを上げてチャレンジしてまいりました。

当四半期末現在の店舗数は、平成24年11月に青果専門店1店(前年度売上高43百万円)を閉店し、帯広ブロック10店舗(青果専門店1店舗を含む)、旭川ブロック8店舗、札幌ブロック3店舗、合計21店舗であります。

地域別の売上高につきましては、帯広ブロックは38億64百万円(前年同期比1.1%減)、旭川ブロックは28億86百万円(前年同期比1.3%減)、札幌ブロックは16億94百万円(前年同期比27.5%増)となりました。

売上総利益率につきましては、価格競争が激化する中で、ロスの削減や仕入の見直しによるコストダウンを図り、前年同期に比べ0.2ポイント向上し、23.6%となりました。

コストコントロールにつきましては、作業計画と連動した労働時間管理や、LED化に伴う電気料金の削減を進めるなど、経営資源の適正配分に努めました。

この結果、販売費及び一般管理費は、連結全体で前年同期に比べ48百万円増加いたしました。売上高に対する比率は21.2%となり、前年同期に比べ0.2ポイント改善いたしました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は84億48百万円(前年同期比3.5%増)、営業利益は3億26百万円(前年同期比13.8%増)、経常利益は3億18百万円(前年同期比17.2%増)、四半期純利益は2億1百万円(前年同期比17.4%増)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の資産につきましては、前連結会計年度末に比べ10億70百万円増加の155億26百万円となりました。流動資産においては、主に現金及び預金の増加8億55百万円及び商品及び製品の増加2億50百万円等により、前連結会計年度末に比べ11億7百万円増加の31億91百万円となりました。固定資産においては、投資その他の資産の増加19百万円に対し、有形固定資産の減少57百万円等により、前連結会計年度末に比べ37百万円減少の123億35百万円となりました。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ9億26百万円増加の99億12百万円となりました。流動負債においては、主に買掛金の増加7億53百万円及び短期借入金の増加5億70百万円等に対し、賞与引当金の減少1億34百万円及び未払法人税等の減少1億6百万円等により、前連結会計年度末に比べ11億35百万円増加の51億50百万円となりました。固定負債においては、長期借入金の減少2億3百万円等により、前連結会計年度末に比べ2億8百万円減少の47億62百万円となりました。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ1億43百万円増加の56億13百万円となりました。これは主に、利益剰余金の増加1億41百万円によるものであります。この結果、自己資本比率は36.2%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、平成24年11月6日の「平成24年9月期決算短信」で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年10月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	659,019	1,514,250
売掛金	164,191	244,027
商品及び製品	862,735	1,113,314
原材料及び貯蔵品	2,571	4,093
その他	396,477	317,019
貸倒引当金	△1,500	△1,500
流動資産合計	2,083,495	3,191,205
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	4,181,103	4,133,177
土地	5,853,504	5,853,504
その他(純額)	676,074	666,403
有形固定資産合計	10,710,682	10,653,086
無形固定資産		
その他	15,494	15,494
無形固定資産合計	15,494	15,494
投資その他の資産		
敷金及び保証金	731,276	724,573
その他	915,374	942,059
投資その他の資産合計	1,646,651	1,666,633
固定資産合計	12,372,828	12,335,213
資産合計	14,456,323	15,526,419
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,821,641	2,575,071
短期借入金	30,000	600,000
1年内返済予定の長期借入金	859,304	844,250
未払法人税等	166,576	60,290
賞与引当金	173,726	38,889
その他	963,673	1,032,002
流動負債合計	4,014,921	5,150,503
固定負債		
長期借入金	3,399,869	3,196,664
退職給付引当金	492,981	504,126
役員退職慰労引当金	166,864	169,526
資産除去債務	15,377	15,426
その他	895,808	876,549
固定負債合計	4,970,900	4,762,292
負債合計	8,985,821	9,912,795

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成24年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	840,455	840,455
資本剰余金	767,302	767,302
利益剰余金	3,872,592	4,014,521
自己株式	△2,748	△2,748
株主資本合計	5,477,601	5,619,530
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△7,099	△5,906
その他の包括利益累計額合計	△7,099	△5,906
純資産合計	5,470,502	5,613,623
負債純資産合計	14,456,323	15,526,419

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年10月1日 至平成23年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年10月1日 至平成24年12月31日)
売上高	8,166,664	8,448,680
売上原価	6,257,220	6,452,936
売上総利益	1,909,444	1,995,743
営業収入	121,150	122,542
営業総利益	2,030,594	2,118,286
販売費及び一般管理費	1,743,986	1,792,207
営業利益	286,607	326,078
営業外収益		
受取利息	2,408	2,900
受取配当金	2,394	1,384
その他	941	5,548
営業外収益合計	5,743	9,833
営業外費用		
支払利息	20,418	16,485
その他	181	974
営業外費用合計	20,599	17,459
経常利益	271,752	318,452
税金等調整前四半期純利益	271,752	318,452
法人税、住民税及び事業税	23,309	48,038
法人税等調整額	76,511	68,522
法人税等合計	99,821	116,560
少数株主損益調整前四半期純利益	171,930	201,891
四半期純利益	171,930	201,891

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年10月1日 至平成23年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年10月1日 至平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	171,930	201,891
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△3,879	1,192
その他の包括利益合計	△3,879	1,192
四半期包括利益	168,051	203,083
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	168,051	203,083
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

当グループ(当社及び連結子会社)は、食料品主体のスーパーマーケット事業及びこれらの付帯業務の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(6) 重要な後発事象

該当事項はありません。